

第88期

中間報告書

(令和2年4月1日から)
(令和2年9月30日まで)



中日本興業株式会社

令和2年12月

株主の皆様へ

中日本興業株式会社

代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は第88期第2四半期累計期間（令和2年4月1日から令和2年9月30日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

目 次

事業の概況	2
四半期貸借対照表	5
四半期損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ／株式等に関するマイナンバーのお届けのお願い	

事業の概況

当第2四半期累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、個人消費や企業活動が甚大な影響を受け、人々の生活様式については余儀なく変化を強いられました。「緊急事態宣言」の解除後は、経済に持ち直しの動きが見られたものの、同感染症拡大の収束は見通せず先行き不透明な状況で推移しました。

当社では、同感染症が拡大し始めた2月末頃より映画館の来場者が減少し始め、さらに、映画公開の中止や延期、政府から発出された「緊急事態宣言」により大部分の事業所を臨時休業するなど、業績に深刻な影響を及ぼしました。

その後、「緊急事態宣言」が解除となり、マスクの着用、アルコール消毒液の設置、サーモグラフィーによるお客様の体温の確認、施設内の換気など一層の感染防止対策を施しながら営業を再開いたしました。しかしながら、外出自粛などのマインドが依然継続しており、感染拡大前の水準には遠く及ばない状況でした。

この結果、売上高は5億96百万円（前年同期比73.1%減）、営業損失は3億5百万円（前年同期は営業利益2億18百万円）、経常損失は2億55百万円（前年同期は経常利益2億30百万円）、四半期純損失は2億60百万円（前年同期は四半期純利益1億56百万円）となりました。

なお、中間配当金につきましては、当社の現状等を鑑み、11月12日の取締役会におきまして、1株当たり20円とし、支払開始日を12月2日と決定いたしております。ご理解賜りますようお願いいたします。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

【シネマ事業】

当事業では、新作公開が少なく旧作を上映するなど番組編成にも影響が及び、その後4月11日から5月21日までの41日間の休業を余儀なくされるなど、未曾有の状況でした。営業再開後は政府、自治体および関係団体からのガイドラインに従い、座席間隔を空け、半分の座席にて営業をいたしました。邦画を中心に新作映画も公開されるようになりましたが、全体の興行としては大変厳しい成績でした。また、近年着実に売り上げを伸ばしていましたライブビューイングは、公開すべき作品も無い状態でした。

当上半期の主な上映作品としまして、邦画では、7月公開「今日から俺は!! 劇場版」、「コンフィデンスマンJP プリンセス編」、8月公開の「糸」、

「事故物件 怖い間取り」、洋画では、6月公開「ドクター・ドリトル」、「ランボー ラスト・ブラッド」、9月公開の「ミッドウェー」、「TENET テネット」、アニメでは、6月公開「千と千尋の神隠し」(再映)、8月公開「劇場版『Fate/stay night[Heaven's Feel]』Ⅲ.spring song」、映画「ドラえもん のび太の新恐竜」、9月公開の「劇場版 ヴァイオレット・エヴァーガーデン」、ODS（映画以外のデジタルコンテンツ）では、9月公開の「BREAK THE SILENCE : THE MOVIE」、 「僕たちの嘘と真実 Documentary of 欅坂46」などの番組を編成いたしました。

また、飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェ Ji.Coo.」、名古屋市 中村区の「LA BOBINE ガレットカフェ」では、食材にこだわったメニューを開発するとともに、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図りながら、お客様に満足いただける店舗創りに努めてまいりました。

この結果、当事業では売上高は5億22百万円、営業損失は2億70百万円となりました。

【アド事業】

当事業は、同感染症拡大に伴う映画関連の業務・イベント等の中止が重なったことにより、シネマ事業同様に影響を大きく受けました。しかしながら、コインパーキング等のサイン工事につきましても、影響は少なく堅調に推移いたしました。

この結果、当事業では売上高は74百万円、営業損失は35百万円となりました。

今後の見通し

同感染症拡大は、引き続き収束が見通せない状況であるものの、経済活動については、政府の対策等により徐々に回復の兆しが見えてくるものと思われまます。

このような状況のもと当社では、今後も政府、自治体および関係団体からのガイドラインに基づき感染防止対策を講じ、安全対策とそのPRに努め、安心できる環境を提供してまいります。その上で、レベルを落とすことなくサービスの充実を図り、お客様の感動の創造に努めてまいります。一方で、経費節減につきましても、同時に遂行してまいります。

シネマ事業では、一部制限があるものの座席の全席販売が可能となり、よりの確かつ迅速な番組編成を実施することで、利益の最大化を目指してまいります。

当下半期の主な上映作品としまして、邦画では、12月公開「新解釈・三
国志」、1月公開「おとなの事情 スマホをのぞいたら」、2月公開「ザ・フ
ァブル 第二章」、3月公開の「太陽は動かない」、洋画では、12月公開
「ワンダーウーマン1984」、1月公開「ノマドランド」、2月公開「キング
スマン:ファーストマン・エージェント」、3月公開の「モンスターハンタ
ー」、アニメでは、10月公開「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」、11月公開
「STAND BY ME ドラえもん 2」、12月公開「劇場版 Fate/Grand
Order - 神聖円卓領域キャメロットー前編 Wandering; Agateram」、1
月公開の「シン・エヴァンゲリオン劇場版」、ODSでは、1月公開の「パ
リ・オペラ座バレエシネマ『ドンキホーテ』」、「シネマ歌舞伎」など、幅広
いジャンルの良質な作品を予定しております。

特に「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」については、洋画の大作が無か
ったこともあり、10月17日の公開初日から複数のスクリーンで1日に数多
く上映が可能となり、コロナ禍の中、大変厳しい映画業界を大いに盛り上
げました。

さらに、上質なアート作品をお届けする「アートレーベル」、コアなアニ
メ作品をお届けする「アニメレーベル」においても、より充実した番組編
成をしております。

飲食部門は、食材を生かした定番メニュー、季節メニューを開発し、お
客様に安心して満足いただける店舗創りに努めてまいります。

アド事業では、「東京営業室」を軸に映画関連以外の案件についても積極
的に営業活動をするとともに、コインパーキング等のサイン工事につきま
しても、販路拡大に努めてまいります。

サービス業を営んでいる当社は、新型コロナウイルス感染防止対策をし
っかりと図りながら、より良い商品を提供すること、そして、より良いサ
ービスを提供するための人材育成、教育をすることにより、お客様に選ば
れる施設となるよう、一層の精進をしております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りま
すようお願い申し上げます。

四半期貸借対照表

(令和2年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,097,679	流 動 負 債	350,823
現金及び預金	570,190	買掛金	166,201
受取手形及び売掛金	132,999	リース債務	45,769
有価証券	300,000	未払法人税等	5,931
商 品	6,356	未払費用	63,560
前払費用	33,272	賞与引当金	17,750
預 け 金	16,985	そ の 他	51,612
そ の 他	37,875		
固 定 資 産	3,181,521	固 定 負 債	379,752
有形固定資産	(1,956,278)	リース債務	77,286
建 物	1,071,532	退職給付引当金	66,675
構 築 物	1,214	長 期 未 払 金	25,200
機 械 装 置	72,105	資 産 除 去 債 務	84,877
器 具 備 品	115,512	受 入 保 証 金	125,712
土 地	695,913	負 債 合 計	730,575
無形固定資産	(21,367)	純 資 産 の 部	
電話加入権	1,147	株 主 資 本	3,398,924
ソフトウェア	19,961	資 本 金	(270,000)
そ の 他	258	資 本 剰 余 金	(13)
投資その他の資産	(1,203,875)	資 本 準 備 金	13
投資有価証券	500,120	利 益 剰 余 金	(3,199,317)
関係会社株式	10,000	利 益 準 備 金	67,500
差入保証金	572,738	その他利益剰余金	3,131,817
長期前払費用	35,789	配当準備積立金	202,632
繰延税金資産	85,227	別 途 積 立 金	2,380,000
		繰越利益剰余金	549,185
		自 己 株 式	(△70,406)
		評価・換算差額等	149,700
		その他有価証券評価差額金	(149,700)
資 産 合 計	4,279,200	純 資 産 合 計	3,548,625
		負 債 純 資 産 合 計	4,279,200

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(令和2年4月1日から
令和2年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		596,882
売 上 原 価		292,200
売 上 総 利 益		304,681
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		610,335
営 業 損 失		305,654
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,636	
協 賛 金 収 入	5,600	
助 成 金 収 入	39,482	
雑 収 入	733	51,451
営 業 外 費 用		
雑 損 失		1,142
経 常 損 失		255,345
特 別 損 失		
臨 時 休 業 等 に よ る 損 失		83,716
税 引 前 四 半 期 純 損 失		339,061
法 人 税 等		△78,895
四 半 期 純 損 失		260,165

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会 社 の 状 況

■ 会社概要 (令和2年9月30日現在)

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO. CO. Ltd.
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目5番28号
設 立 昭和29年7月23日
資 本 金 2億7,000万円
従業員数 55名

■ 主要な事業所 (令和2年9月30日現在)

<映画館>

ミッドランドスクエア シネマ (14) 名古屋市中村区
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12) 愛知県西春日井郡豊山町

<飲食店>

覚王山カフェ Ji.Coo. 名古屋市中村区
LA BOBINE ガレットカフェ 名古屋市中村区

<展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー 名古屋市中村区
中日本エージェンシー 東京営業室 東京都千代田区

(注) 1. () 内の数は、スクリーン数です。

2. 「ミッドランドスクエア シネマ」、および「LA BOBINE ガレットカフェ」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズ（東京都中央区）との共同事業体が運営しております。

■ 役員（令和2年9月30日現在）

代表取締役社長	服部 徹	感動創造本部本部長 企画営業部担当 経営企画部担当
取締役	貴田 吉晴	感動創造支援本部本部長・総務部担当 経営企画部上席部長 食文化創造室担当 総務部部長
取締役	小塚 康	感動創造本部副本部長・興行部担当 興行部上席部長
取締役	鵜飼 正男	(社外取締役)
取締役	大谷 信義	(社外取締役)
常勤監査役	細川 秀樹	
監査役	岡本 安史	(社外監査役)
監査役	田中 誠治	(社外監査役)
執行役員	加藤 康章	感動創造支援本部副本部長・経理部担当 経営企画部部長、経理部部長

ホームページのご案内

当社のホームページにて、事業内容、サービス案内、決算情報等に関する詳しい情報がご覧いただけます。

<https://www.nakanihonkogyo.co.jp/>

中日本興業 検索

■ **株式の状況** (令和2年9月30日現在)

発行可能株式総数 2,000,000株
 発行済株式の総数 530,774株 (自己株式9,226株を除く)
 株主数 2,900名 (前期末比17名増)

■ **大株主** (令和2年9月30日現在)

株 主 名	持 株 数	持株比率
東 和 不 動 産 株 式 会 社	40,000株	7.53%
ト ヨ タ 自 動 車 株 式 会 社	30,000株	5.65%
松 竹 株 式 会 社	20,000株	3.76%
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	5,400株	1.01%
服 部 徹	5,200株	0.97%
廣 野 純 弘	4,392株	0.82%
濱 谷 亘 匠	4,300株	0.81%
岡 本 藤 太	3,700株	0.69%
服 部 敬 徳	3,000株	0.56%
横 山 秀 昭	2,700株	0.50%

(注) 持株比率は、自己株式 (9,226株) を控除して計算しております。

■ **所有者別株式分布状況** (令和2年9月30日現在)

所 有 者	株 主 数	株 式 数		
		比 率	比 率	比 率
金 融 機 関	1名	0.03%	5,400株	1.00%
金融商品取引業者	2名	0.07%	121株	0.02%
そ の 他 の 法 人	51名	1.76%	102,500株	18.98%
外 国 法 人 等	0名	0.00%	0株	0.00%
個 人 ・ そ の 他	2,845名	98.11%	422,753株	78.29%
自 己 名 義 株 式	1名	0.03%	9,226株	1.71%
計	2,900名	100.00%	540,000株	100.00%

「株主ご優待券」について

当社の株式1単元（100株）以上を期末（3月末日）および中間期末（9月末日）に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

3月末日現在の株主の皆様は8，9，10月、三ヶ月間のみでご利用いただける「株主ご優待券」および11，12，翌年1月、三ヶ月間のみでご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、期末報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

9月末日現在の株主の皆様は2，3，4月、三ヶ月間のみでご利用いただける「株主ご優待券」および5，6，7月、三ヶ月間のみでご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に中間報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

発行基準

	使用期間三ヶ月	半 期
	映画＋カフェ	映画＋カフェ
100株以上	5枚 + 1枚	10枚 + 2枚
200株以上	10枚 + 2枚	20枚 + 4枚
300株以上	15枚 + 3枚	30枚 + 6枚
400株以上	20枚 + 4枚	40枚 + 8枚
500株以上	25枚 + 5枚	50枚 + 10枚
1,000株以上	40枚 + 8枚	80枚 + 16枚
2,000株以上	50枚 + 10枚	100枚 + 20枚
4,000株以上	75枚 + 15枚	150枚 + 30枚

ご利用可能施設

映画館		住 所	電話番号
ミッドランド スクエア シネマ	1～7番 スクリーン	名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟5 F	(052) 527-8808
	8～14番 スクリーン	名古屋市中村区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル2 F	
ミッドランドシネマ 名古屋空港		愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウォーク名古屋内	(0568) 39-3911
カフェ		住 所	電話番号
覚王山カフェ Ji.Coo.		名古屋市千種区丘上町1-39 覚王山フランテ2 F	(052) 751-1234
LA BOBINE ガレットカフェ		名古屋市中村区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル1 F	(052) 583-5541

※株主ご優待券のご利用については、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.nakanihonkogyo.co.jp/company/>

株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金3月31日・中間配当金9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 第二部 (証券コード: 9643)
インターネットアドレス	https://www.nakanihonkogogyo.co.jp/

単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされており、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-232-711 (通話料無料)

インターネットアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

株式等に関するマイナンバーのお届けのお願い

- 株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
- お届出が済んでいない株主様は、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。
- お手続き方法など詳細につきましては、証券会社等へお問合せください。

